令和5年度まなびフェスト かっこいい田山小学校を創り、かっこいい田山っ子を育てよう

学校教育目標	進んで勉強する子ども	元気でたくましい子ども	思いやりのある子ども 最後までがんばる子ども
学校では	◇見通し→課題解決→振り返りの流れを大切にした、「わかる」「できる」授業に取り組みます。 (授業内容が分かる児童90%以上) ◇チャレンジテストを学期末に実施し、基礎・基本の定着を図ります。(合格90点以上) ◇すらすらと音読したり、暗唱したりすることができるようにします。 ◇読書に親しむ活動を積極的に行い、進んで読書をする児童を育てます。 (目標冊数 低学年80冊 中学年60冊 高学年40冊) ◇一人一台端末(タブレット)を授業で積極的に活用します。(週3回以上)	を通して、体力や能力を高めます。 (体力テスト B 以上60%以上) ◇自分の命を守るため、健康・安全に生活できる力が身に付くことができるようにします。 (新型コロナウイルス予防、交通安全、防災	◇いつでもどこでも誰にでも気持ちのこもった元気な挨拶ができるようにします。(90%以上) ◇友だちをあだ名や呼び捨てでよばないようにします。(80%以上) ◇相手を思いやり、親切な行動をします。また、ふわふわ言葉を進んでつかえるようにします。 (ありがとう すごいね ドンマイ など)
家庭では	○メディア(テレビ・ゲーム・ネットなど)に関する 約束を決め、家庭学習に集中できる環境をつくり ます。 ○低 30 分・中 45 分・高 60 分以上の家庭学習 を習慣化ができるよう励まします。 ○家庭音読を聴き、家庭学習を確認します。 ○進んで家庭読書をします。親子読書にも進んで 取り組みます。	〇安全な歩行、自転車の乗り方について声がけをします。また、家庭でも防災意識を高め、避難の仕方等を話し合います。 〇基本的生活習慣(早寝、早起き、朝ごはん、歯みがき、メディアとのつき合い方)について、家族でルールを決めて取り組みます。	○家族同士でもしっかりと挨拶したり、ふわふわ言葉をつかえたりするようにします。○優しい言い方、ていねいな言い方を教えます。○手伝いを通して、働くことの大切さを伝えます。
地域では	□地域の行事や伝承活動など子どもの学びや体 験の場を作ります。	□スキーなどを通して、意欲的に運動に取り 組む態度やたくましい子どもを育てます。	口見守りや声がけなどを行い、子 どもの健全育成に努めます。